

令和 8 年 7 月 3 日
内閣府地方創生推進室

「地方創生 SDGs」を楽しく遊んで学べるイベント

「地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026」を開催します！

～「桃太郎電鉄」の仲間たちと一緒に日本全国を新発見！～

内閣府は、株式会社朝日新聞社（以下「朝日新聞社」という。）が主催する、「GOOD LIFE フェア 2026」において、日本全国より地方創生 SDGs に取り組む地方自治体が一堂に会する展示会イベント「地方創生 SDGs フェス in GOOD LIFE フェア 2026」を開催いたします。

本イベントは、株式会社コナミデジタルエンタテインメント（以下「KONAMI」という。）と連携し、人気ゲームコンテンツ「桃太郎電鉄」とのコラボレーションにより、全国各地の自治体の取組について「楽しく、遊びながら、学べる」来場者参加型の体験イベントとなっております。昨年の 2025 年日本国際博覧会（EXP02025 大阪・関西万博）においても本イベントを初開催し、大盛況をいただきました。（地方創生 SDGs フェス in 大阪・関西万博 2025 ホームページ：<https://future-city.go.jp/sdgs/sdgs-fest.html>）今年初の東京での開催となりますので、ぜひ会場へお越しください。



1 地方創生 SDGs フェスの概要について

- (1) 日 程：2026 年 9 月 25 日（金）10:00～18:00、9 月 26 日（土）・9 月 27 日（日）10:00～17:00
- (2) 場 所：東京ビッグサイト 西 2～4 ホール 「GOOD LIFE フェア 2026」 会場内
- (3) 入 場：無料

※別途、「GOOD LIFE フェア 2026」の事前入場登録が必要となります。

「GOOD LIFE フェア 2026」の入場が無料となる招待コード、および入場登録方法を
後続ページ [3 GOOD LIFE フェア 2026 について](#) にて記載しております。

(4) 内 容：①自治体ブース回遊イベント

「桃太郎電鉄」の世界をモチーフとした会場内に、全国 21 自治体による先導的な「地方創生 SDGs」の取組を体験・体感できるブースを展開いたします。次世代型交通 LRT や JAXA 協力による宇宙教育等、様々なコンテンツをお楽しみ頂けます。また、各ブースをゲーム感覚で楽しく周遊することができるアプリケーションも登場します。

②ステージイベント

会場内特設ステージにおいて、出展自治体の PR をはじめ、「地方創生 SDGs」をテーマとした各種ステージプログラムを開催いたします。

(5) 主 催：内閣府 地方創生推進室

(6) 協 力：株式会社コナミデジタルエンタテインメント

(7) 運 営：株式会社朝日新聞社



(画像はイメージです。)

2 ブース出展自治体について

ブース出展を予定している自治体は以下のとおりとなります。

各ブースでは、それぞれの自治体が誇る地方創生 SDGs の取組を基軸に、各自治体の特色を体験・体感できる、魅力的なコンテンツを展開いたします。

【単独出展】計 12 自治体 12 ブース

山形県長井市、栃木県那須塩原市、茨城県大子町、埼玉県鴻巣市、長野県長野市、兵庫県三木市、岡山県瀬戸内市、島根県松江市、徳島県徳島市、愛媛県四国中央市、熊本県南小国町、
沖縄県恩納村

【共同出展】計 9 自治体 2 ブース

栃木県宇都宮市・栃木県芳賀町

神奈川県相模原市・北海道大樹町・秋田県能代市・岩手県大船渡市・宮城県角田市・長野県佐久市
・鹿児島県肝付町

3 GOOD LIFE フェア 2026 について

「GOOD LIFE フェア 2026」は、朝日新聞社が主催する「心地よい豊かな暮らし（＝グッドライフ）」と SDGs をテーマにした、国内最大級のサステナブル・ライフスタイル展示会です。

衣・食・住を中心に、全国から多様な商品・サービス、地域の魅力、企業の取り組みが集結し、来場者に新しいライフスタイルの提案と体験機会を提供します。

また、「明日のために、今日からグッドライフ」をコンセプトに、サステナブルな暮らしを“知る・学ぶ・体験する”ことを通じて、生活者の行動変容を促すことを目的としています。

名 称：GOOD LIFE フェア 2026

入 場：事前登録制（前売り 1,000 円、当日 1,300 円、招待状をお持ちの方・ビジネス来場者・高校生以下無料）

同時開催：ASIA DIVE EXPO JAPAN 2026、二地域居住フォーラム 2026

【入場登録方法】

公式ホームページの案内に沿って、入場登録フォームへお名前やメールアドレスなどの必要事項をご入力ください。地方創生 SDGs フェスにご来場いただく一般来場者の方は、登録時に招待コード入力欄へ「SDFE26」をご入力いただくと入場無料となります。（ご入力いただかない場合、所定の入場料金が発生いたします。）

※ビジネス来場者・報道関係者の方は入場無料のため、招待コードの入力は不要です。

- ・一般来場者 入場登録フォーム <https://goodlife-fair26.ex-system.tech/visitor>
- ・ビジネス来場者 入場登録フォーム <https://goodlife-fair26.ex-system.tech/business>
- ・報道関係者 入場登録フォーム <https://34c5459c.form.kintoneapp.com/public/press2026>

4 地方創生 SDGs について

持続可能なまちづくりや地域活性化に向けた取組の推進に当たり、SDGs の理念を取り込むことで、政策の全体最適化、地域課題解決の加速化という相乗効果が期待できるため、SDGs を原動力とした地方創生（地方創生 SDGs）を推進しています。

SDGs の 17 のゴール、169 のターゲットを活用することにより、行政、民間事業者、市民等の異なるステークホルダー間で地方創生に向けた共通言語を持つことが可能となり、政策目標の理解が進展し、自治体業務の合理的な連携の促進が可能となります。これらによって、地方創生の課題解決を一層促進することが期待されます。

<内閣府の取組>

内閣府では、地方創生 SDGs の推進に当たり、「SDGs 未来都市・自治体 SDGs モデル事業等」の選定、「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の運営、「多様なステークホルダーの参画による地方創生 SDGs」の推進などに取り組んでいます。



SDGs未来都市
自治体SDGsモデル事業



地方創生SDGs
官民連携プラットフォーム



多様なステークホルダーの参画
による地方創生SDGs

5 「桃太郎電鉄」について

「桃太郎電鉄」は、プレイヤーが社長となって各地の物件を買い集め、総資産ナンバーワンを目指すすごろくゲームです。1988年の第1作発売以降、シリーズ累計販売本数は2,000万本(2026年3月時点)を超え、38年にわたって幅広い年代の方々に楽しまれてきました。2025年11月13日に発売した最新作『桃太郎電鉄2 ～あなたの町も きっとある～』の累計出荷数は100万本を突破しています。

また2023年からは、『桃太郎電鉄 教育版 Lite ～日本っておもしろい!～』を学校教育機関等へ無償提供しており、全国の小学校のおよそ40%にあたる約7,900校に導入されています。(2026年3月時点。中学校や大学、支援学校などを含めると合計14,600校以上)

本作の「すごろく形式で日本全国を巡り、特産品や名所を物件として購入する」というゲーム内容は、地域振興との親和性も非常に高く、2024年からは内閣府地方創生推進室と提携し、「地方創生SDGs」に取り組んでいます。

<URL> <https://www.konami.com/games/momotetsu/>

本件問合せ先

【主催】内閣府地方創生推進室

参事官 宇田川 徹

参事官補佐 辻上 慎也

電 話 : 03-5510-2171

F A X : 03-3591-8801

【運営】地方創生SDGsフェス事務局(株式会社朝日新聞社 メディア事業本部 事業運営部内)

担 当 : 山崎、上沖

電 話 : 03-5809-2801

メ ー ル : sdgfes@event-sp.jp